

021 平安時代(全12回の第7回) 社会経済史③ 武士の発生

<10世紀の転換>

延喜・天曆の治

_____天皇、_____天皇の

理想化された時代。

実は公地公民・_____が

もう限界だった時代。

◇戸籍・計帳が機能しない。

→徴税を_____に委任。

ニ受領(国司)の暴政始まる

→_____が武装化

→武士どうしの所領紛争

→朝廷、有力武士を

_____や_____に

任命し、紛争鎮圧

◎武士の実力が認められる

1 宮中を警備する_____

2 貴族に_____として奉仕させる

摂関家に仕える侍…_____

3 _____や_____に任

じて軍事警察に利用。

4 1019_____

平安時代に女真族が北九州に侵攻

→大宰府の藤原隆家が_____

を率いて撃退。

承平・天慶の乱

①関東で_____。

_____の一族が、

関東地方に住みついた。

935年一族どうしの内紛

938年国家への反乱に発展し

_____を自称した。

→同じ武士の

_____・_____が

_____に任命されて

鎮圧→_____身分を得た。

②瀬戸内で_____。

もと_____で、

海賊鎮圧に成果を上げた。

国司の任期がきれるころ、

海賊の_____に推された。

→_____を攻め落した。

→武士の_____が鎮圧。